

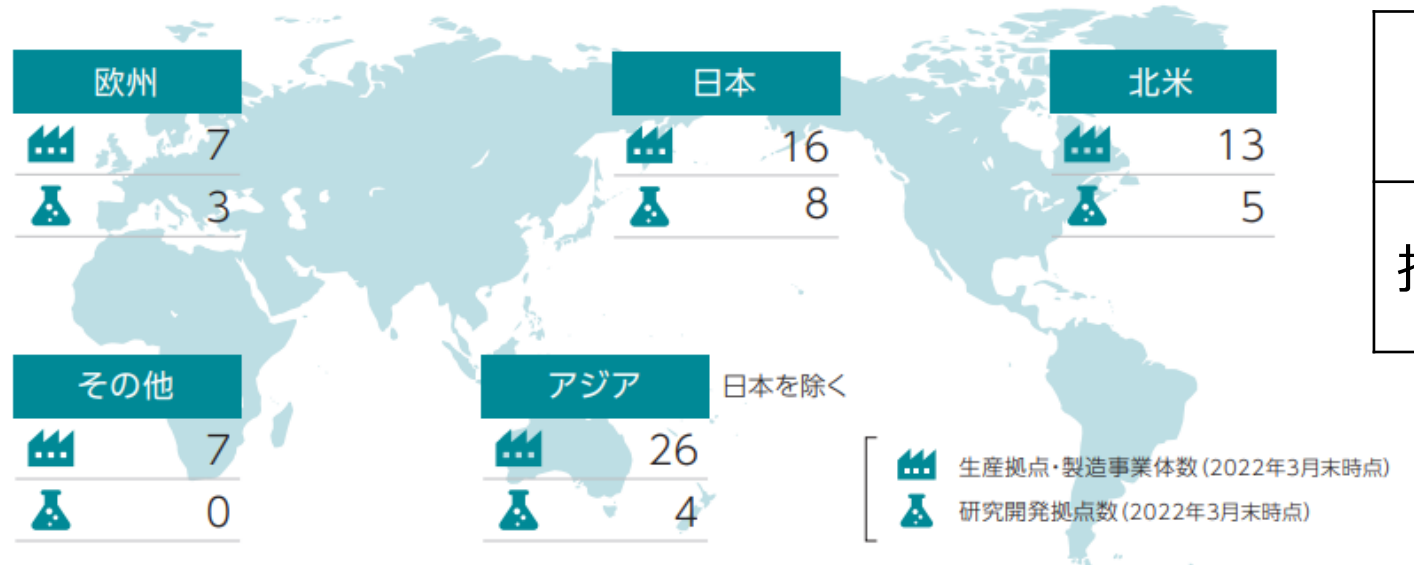
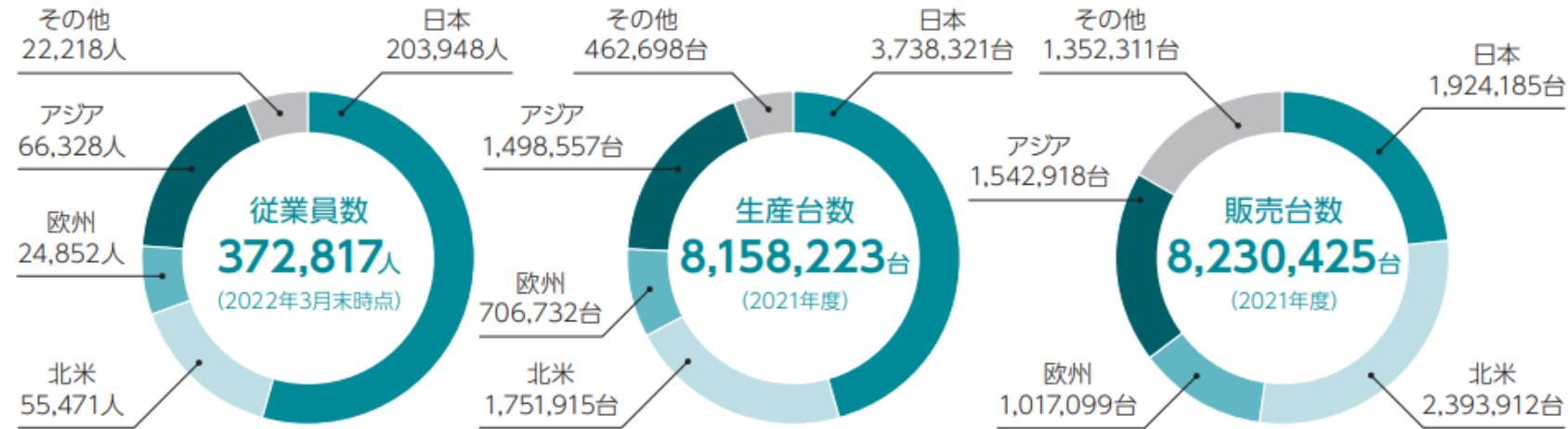
経営者を含めた サイバーセキュリティ強化の取組み

2023年3月17日
トヨタ自動車株式会社
古田 朋司

- 1.会社概要
- 2.トヨタのセキュリティ取り組み体制
- 3.トヨタへのサイバー攻撃の状況、事例と対策
- 4.サプライチェーンのセキュリティ対策

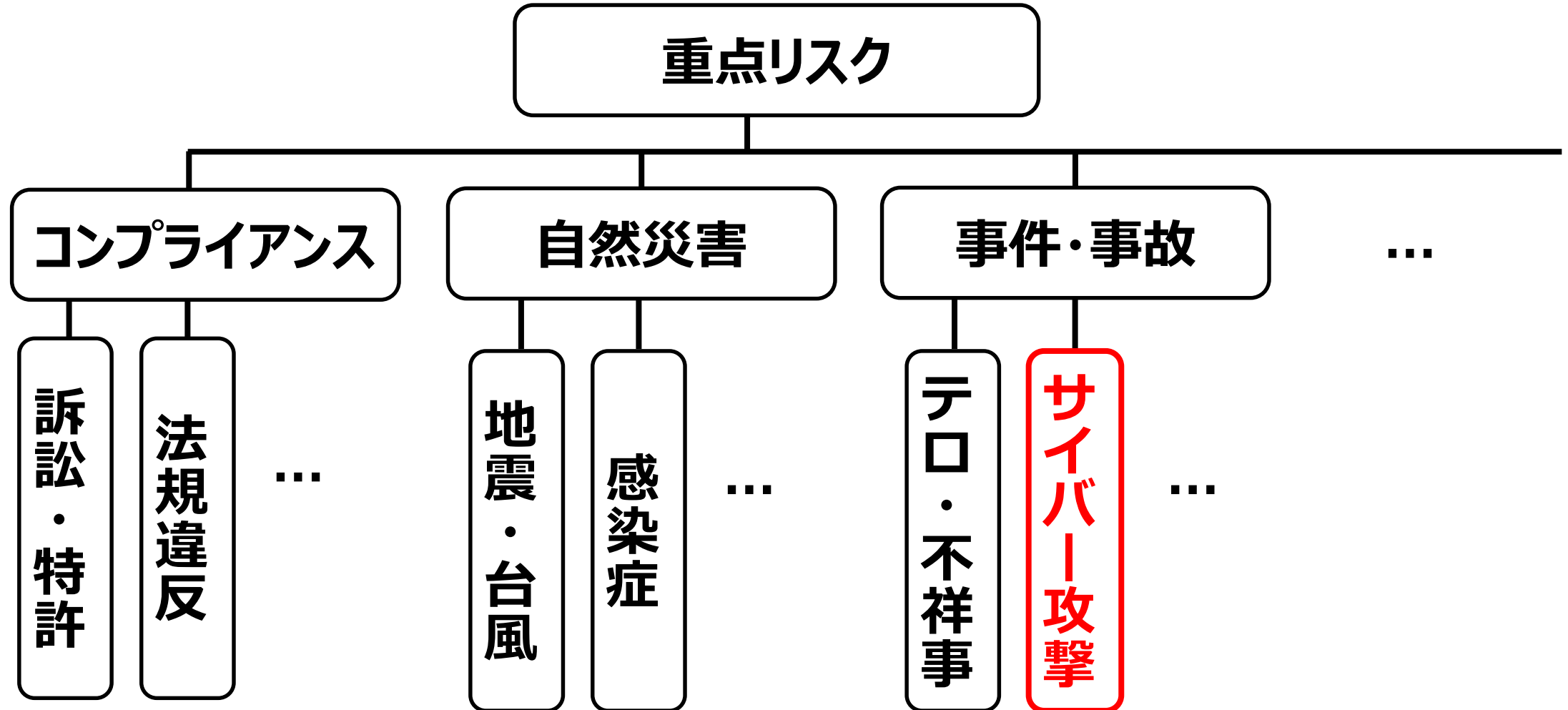
トヨタに関連するインシデントを通じた学びと、苦労点をお伝えします
経営者の方々のお取り組みのご参考になれば幸いです

グローバル展開・地域別データ



連結子会社数	559 社
持ち分法適用会社	169 社

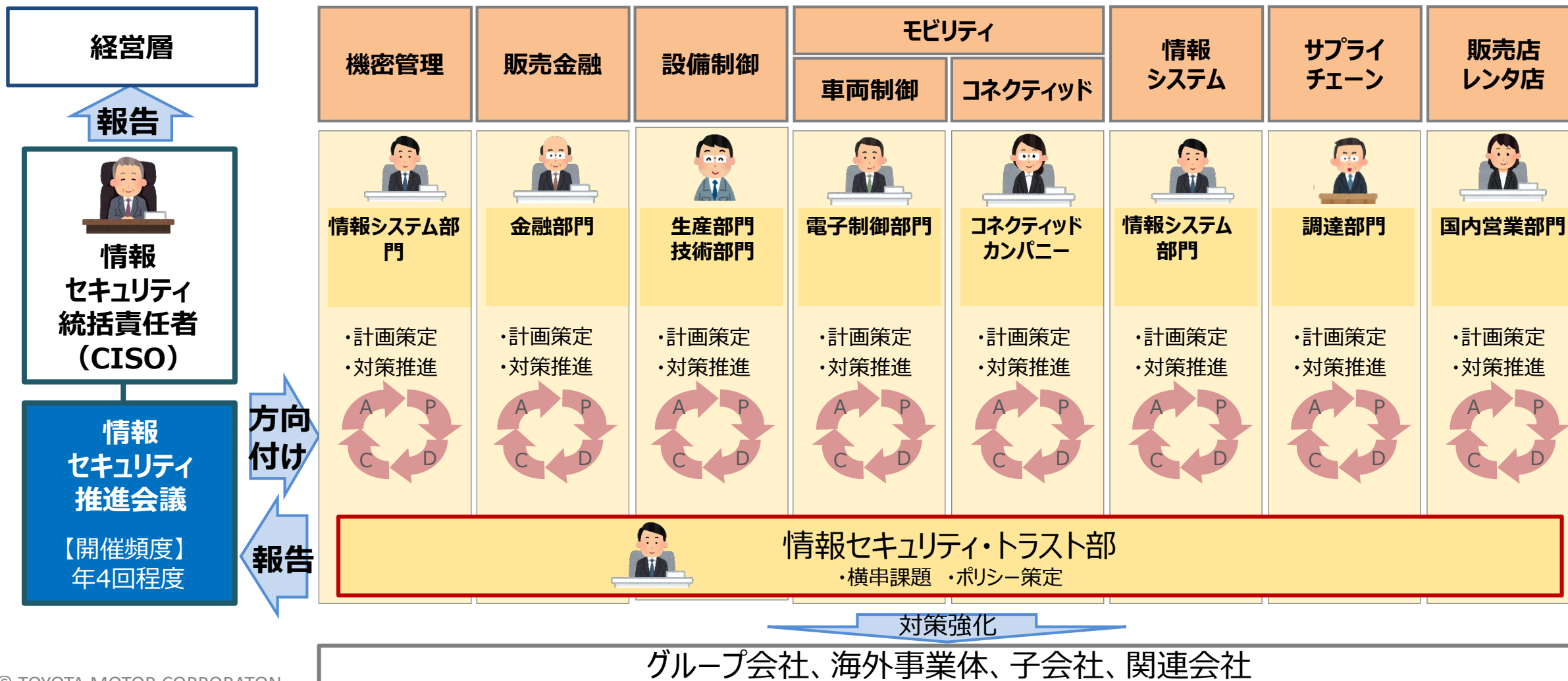
- サイバー攻撃は、全社の重点管理リスクのひとつ



2. トヨタのセキュリティ取り組み体制

5/16

- 分野別に役員クラスの責任者を設置、各分野でPDCAを廻して対策を推進
- CISOへ定期的に報告し、CISOが全体の方向付けや経営者との情報共有を実施



- 攻撃検知件数だけでなく、グループ各社を含めた緊急対応件数が増加
- サイバーセキュリティは対岸の火事ではなく、差し迫った危機（リスク）

< 緊急対応件数 >

※セキュリティ事故対応・予防・横展

(件/年)



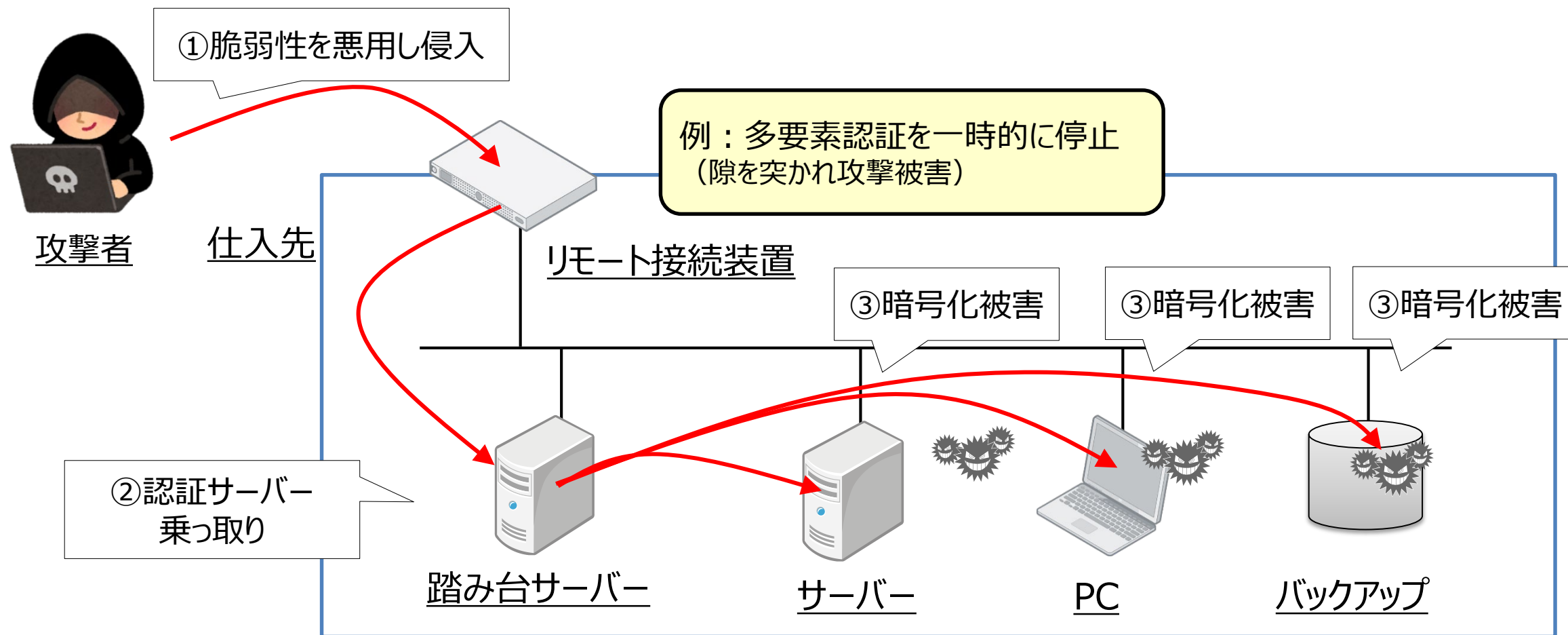
主なサイバー攻撃	時期
販売店でお客様の個人情報漏洩の可能性	2019年3月
海外仕入先がランサム被害	2021年7月
国内仕入先がランサム被害	2022年多数
トヨタコネクティッドでメールアドレス漏洩の可能性	2022年10月

- 2022年以降、仕入先へのランサム攻撃が多発、業務に影響のあるケースも多い

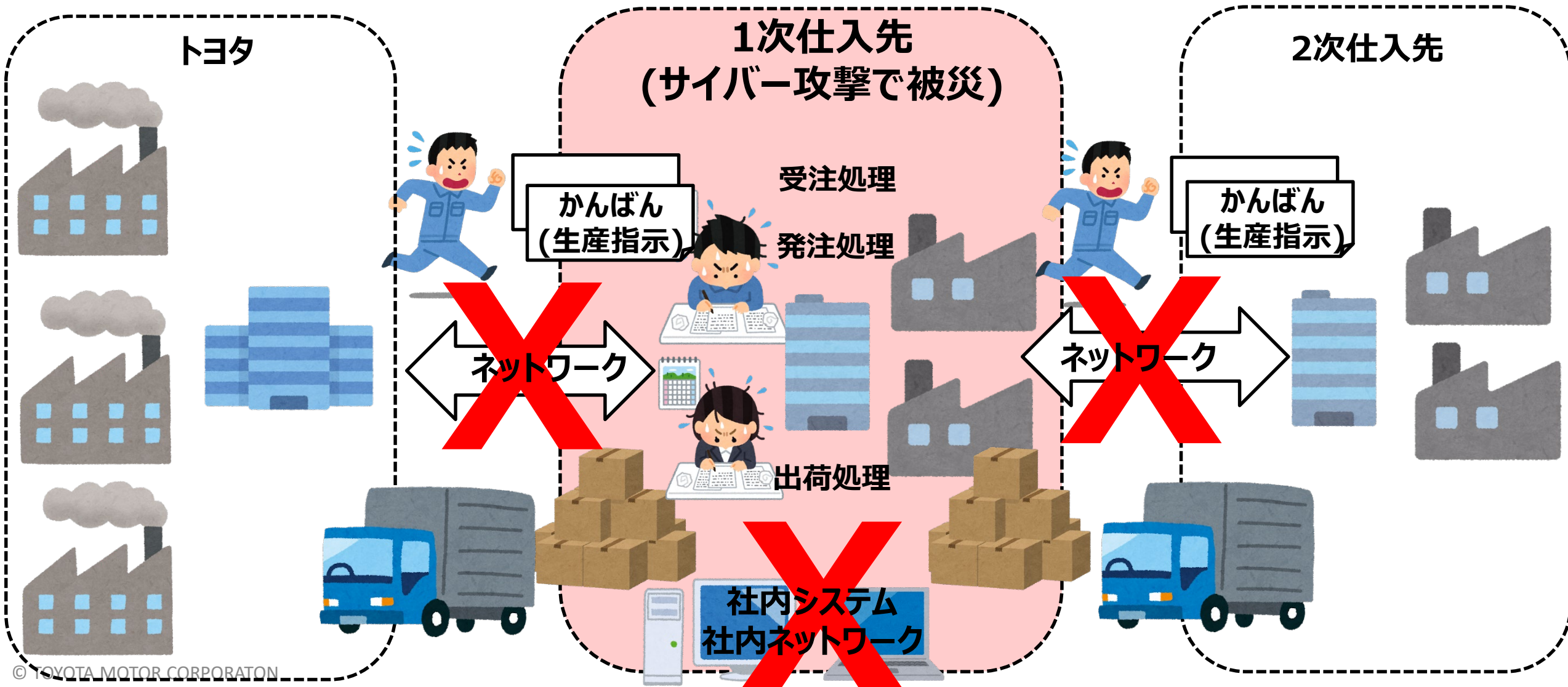


時期	被災会社	地域	影響
2月	仕入先A	日本	社内複数システム、N/W停止
	仕入先B	北米	業務への影響なし
3月	仕入先C	北米	社内複数システム、N/W停止
	仕入先D	欧州	社内複数システム、N/W停止
	仕入先E	北米	業務への影響なし
4月	仕入先F	アジア	業務への影響なし
8月	仕入先G	日本	社内複数システム、N/W停止
9月	仕入先H	日本	社内複数システム、N/W停止

- 仕入先へのランサム攻撃のほとんどが、リモート接続装置の脆弱性を起点とした攻撃



- ネットワークや社内システムを遮断する為、マニュアルで受発注・出荷等を行い生産を継続



- 停止システムは、受発注・出荷システムだけに限らず、**全ITシステムが停止**
→**全てをマニュアルで処理しなくてはならない**
- **現場の社員の負荷・心理的重圧は非常に高い**
- **経営者は現場に寄り添った対応が大切**

こちらも
ご覧ください

トヨタタイムズ サイバー



電子メール

研究・開発

生産管理

物流・在庫管理

ファイル共有

社内システム
ネットワーク

品質管理

リモート会議

販売管理

人事・給与

財務・会計

経理・原価管理

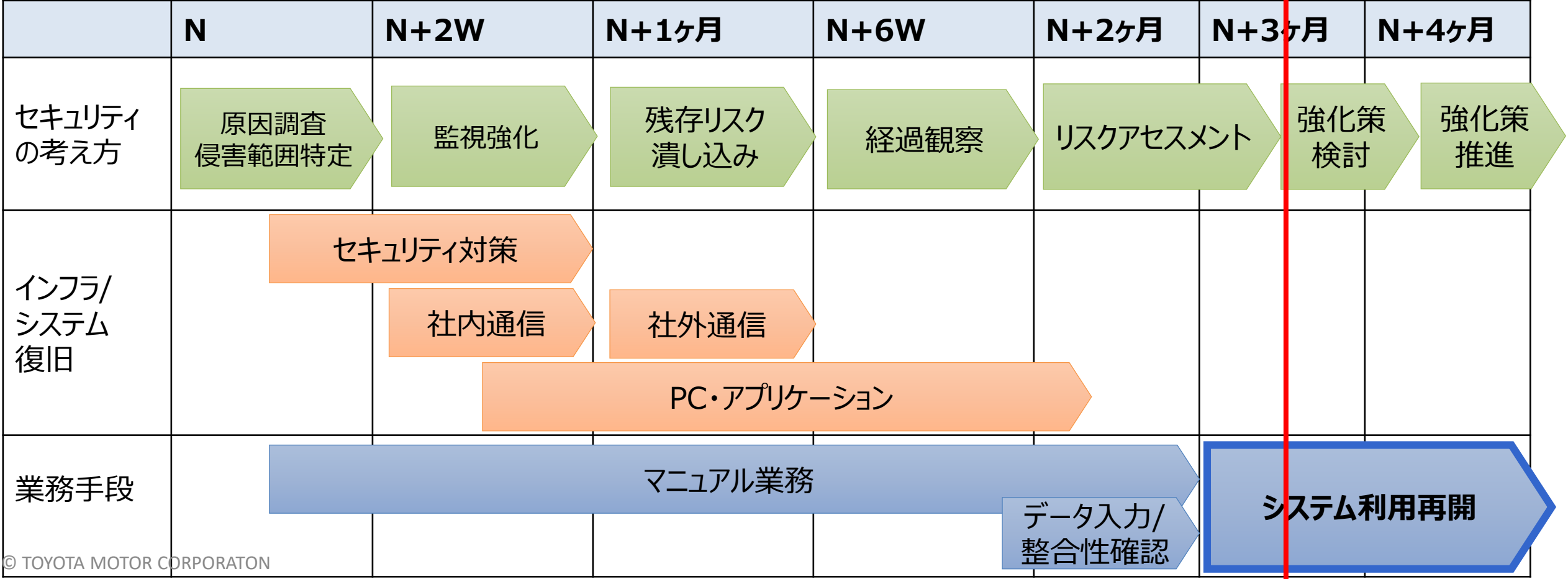
調達・購買



- 業務は継続できても、システムや業務オペレーションが元通りになるには数か月かかることが多い
- 仕入先への経営インパクト大 ⇒ **セキュリティは全社の経営課題**

典型的な仕入先復旧のスケジュール

終息宣言



- 現地現物での実態調査（困りごと）で、仕入先に寄り添って対策
- **経営者**の方を含めて必要性をご説明するが、**意識醸成に苦勞**
⇒愚直な理解活動を予定（説明会や啓蒙ビデオ）



<トヨタの仕入先とのレベルアップ活動>

	'22年				'23年		
	4～6月	7～9月	10～12月		1月～3月	4～6月	7～9月
セミナー ワークショップ 問合せ窓口	セミナー	セミナー	セミナー		セミナー	セミナー	セミナー
	問合せ窓口 相談室						
現地現物での 実態調査	訪問調査トライアルの拡大						
	【実績】延べ〇〇回				経営者を含めた 仕入先の理解活動		

- 緊急度／仕入先未達成項目（自己評価結果）から説明優先順位を決定

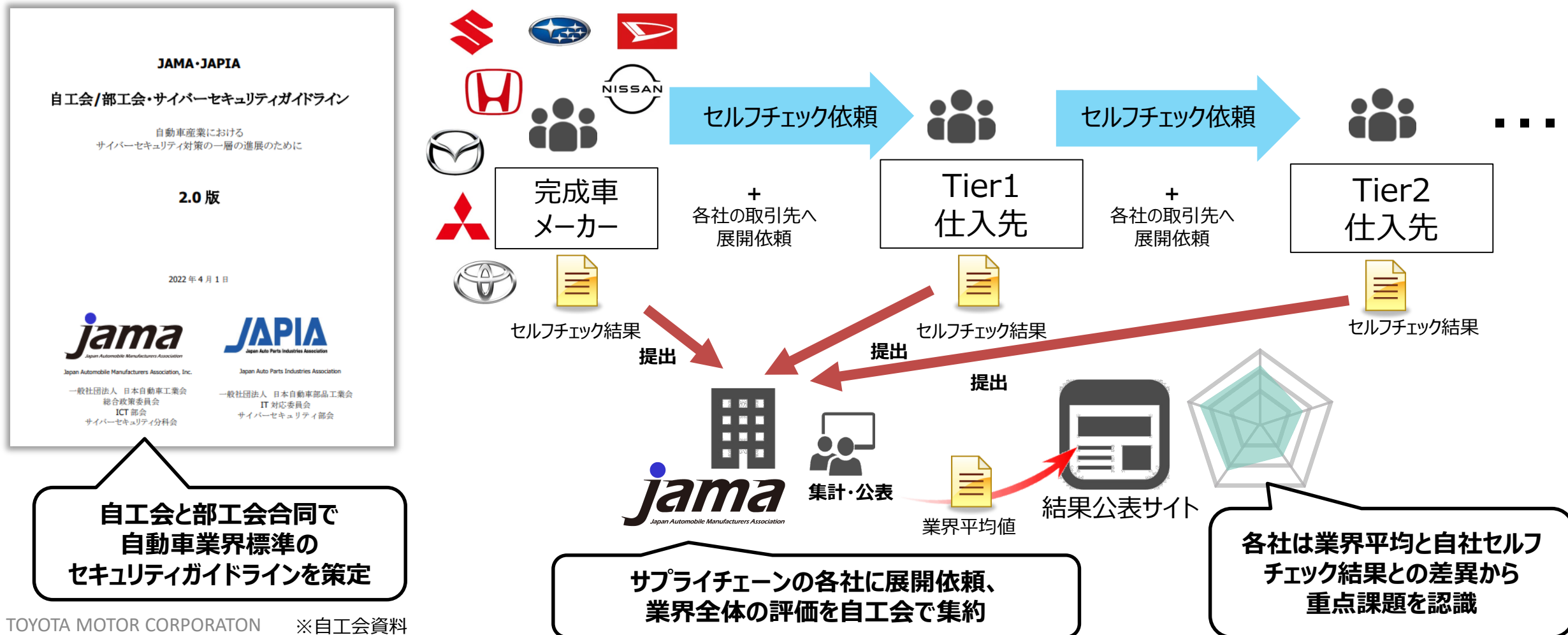
<自動車産業ガイド 解説テーマ>

#	時期	項目分類、テーマ
第1回	2022/4	サイバー攻撃対策 -すぐ実行を検討頂きたい強化ポイント
第2回	2022/6	リスクアセスメント
第3回	2022/8	方針・体制の確立、規定の策定
第4回	2022/10	教育、アクセス管理
第5回	2022/12	セキュリティ事件事故に即効性のある 設問
第6回	2023/2	外部との接続に関する対策

<すぐ実行を検討頂きたい強化ポイント>

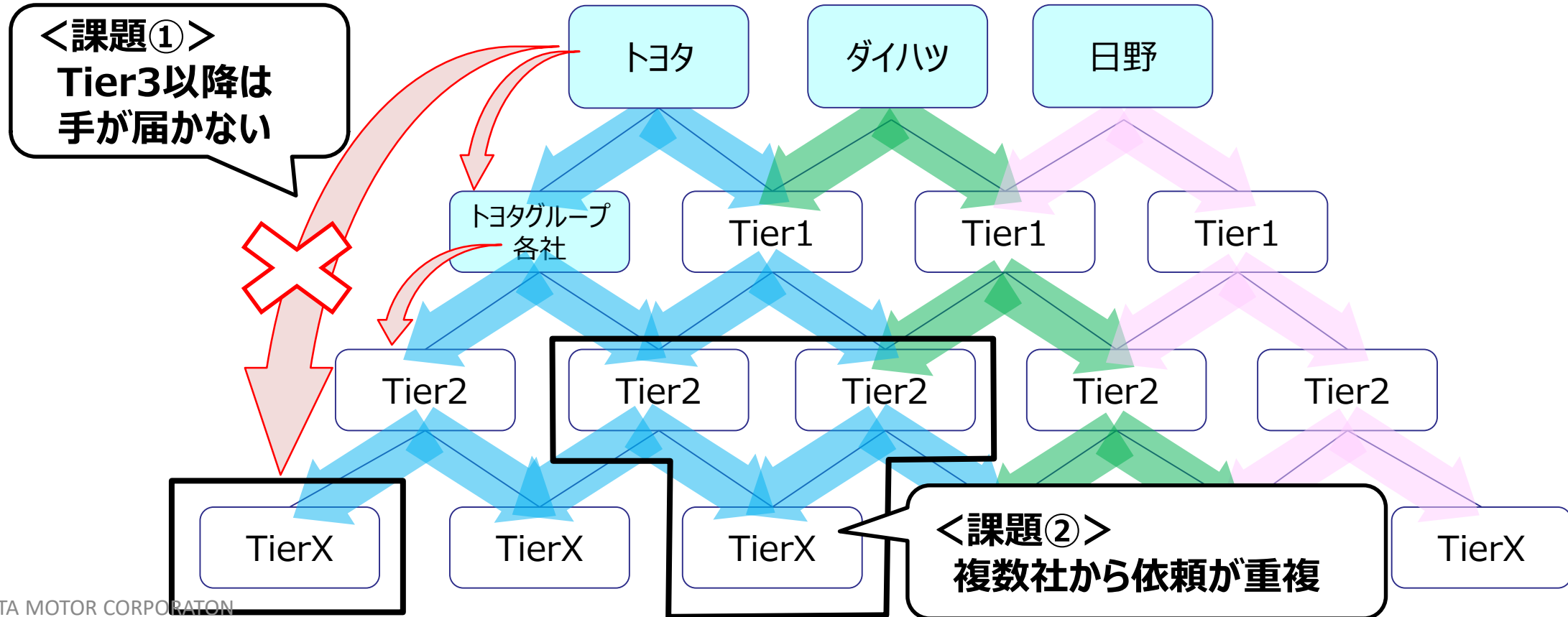
No.	優先度	項目
1	高	緊急時の対応/連絡方法の確認
2	高	標的型メールに対する社内への注意喚起
3	高	OS/ソフトの最新版への更新
4	高+	リモートアクセスの脆弱性対策
5	高	多要素認証の導入
6	中	別ネットワークでのデータバックアップ
7	高	サーバーダウン時の生産継続

- '19年～（経産省CPSFを基に）**自工会&部工会の合同で業界標準ガイドライン**を策定
- '21年3月～業界全体に対して、セキュリティレベルのセルフチェックを依頼
- 業界平均と自社セルフチェック結果との差異から**重点課題の認識**

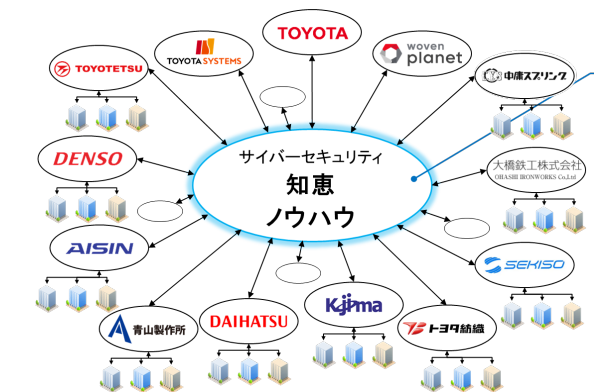


課題

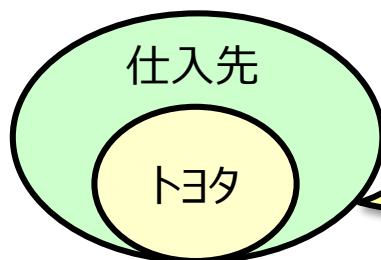
- ① 取引契約の無い会社への対応が困難（Tier 3 以降）
 - ② 仕入先が重複する場合は、複数社から依頼が重複
- ⇒ 特にTier 3 以降の仕入先のセキュリティ対策が課題



- 現在：完成車メーカーと仕入先の活動
- 今後：他業界の皆さまとも連携し、経営者を含めた意識醸成を行いたい

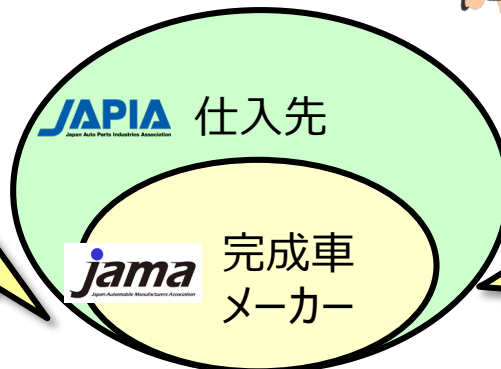


トヨタグループでの
知恵とノウハウを活用



業界
協調

業界で協調して
行動



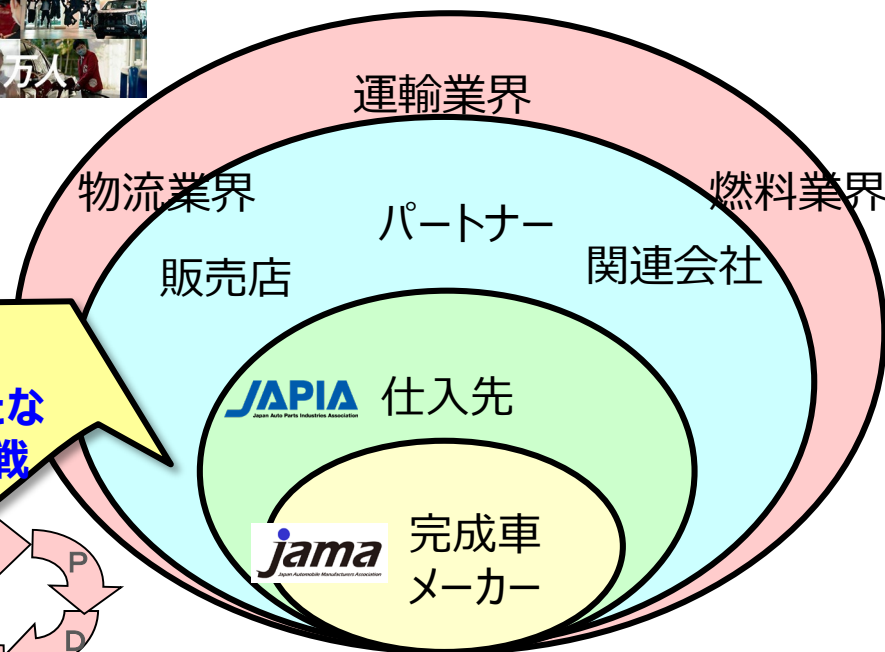
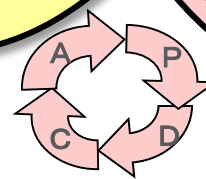
これまでの活動



クルマを走らせる550万人
全員でレベルアップ



新たな
挑戦



SC3 サプライチェーン・
サイバーセキュリティ・コンソーシアム

ご清聴ありがとうございました

TOYOTA